

ユビックス・αプチ

アルファ

- 鉛筆の持ち方は、どうやって教えられるの？
- 子どものおはしの持ち方が変だけど、自分も持ち方に自信がない…



ユビックス・αプチで解決!

アルファ

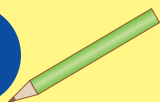
児童かきかた研究所推せん

特許登録済
意匠登録済

＜保護者の方へ 必ずお読みください。＞

- 筆記具およびはしの持ち方の練習以外の用途に使用しないでください。
- 誤飲の危険がありますので、口の中には絶対に入れないでください。窒息の可能性あります。
- 破損の原因となりますので、ボールを本体から無理にはずさないでください。

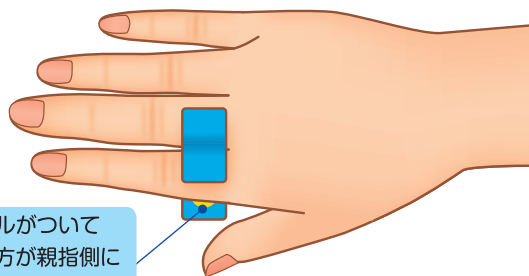
鉛 筆



ユビックス・αプチを使って、正しい鉛筆の持ち方を身につけましょう。

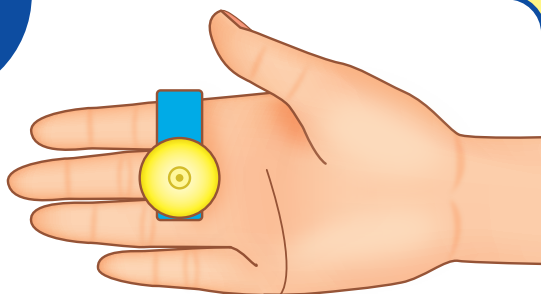
1

ユビックス・αプチを人さし指と中指の一番奥ではさみます。
シールがついている方を親指に向けます。



シールがついている方が親指側になります。

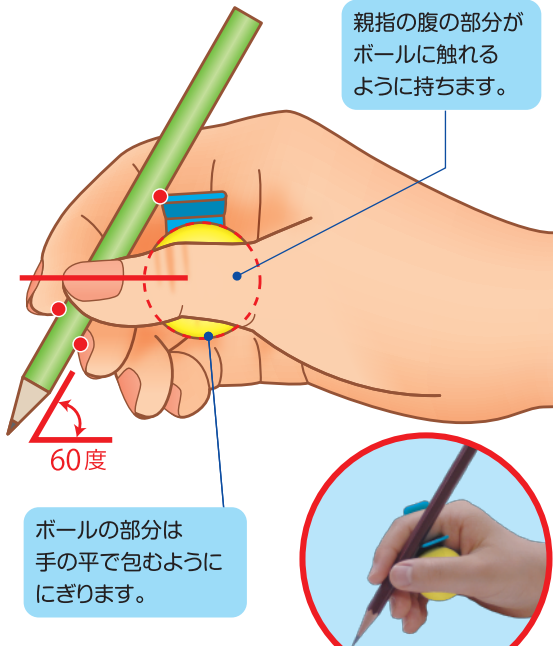
2



ユビックス・αプチが手の平側にくるようにはさみます。
ボールは中指のつけ根にくるようにはさみます。

3

シールがついているところに鉛筆をのせます。
人さし指が曲がり過ぎないように注意しましょう。



親指の腹の部分がボールに触れるようにはさみます。

ボールの部分は手の平で包むようににぎります。



ユビックス・α 考案者

児童かきかた研究所

たか しま いさむ
高 嶋 喩 先生



1929年岡山県生まれ。40年近くにわたり、2万人以上の幼児・児童に書き方を指導。正しい鉛筆・はしの持ち方普及活動。幼稚園・学校での講演並びに指導に専心。ユビックスなどの教材・教具の研究開発は、考案件数が100件以上に上る。工業技術者としての経験を活かした独自の視点から、書字をメカニズムとしてとらえ、姿勢・持ち方・運筆の三拍子そろった美しく正確な書字法並びに書体を独学で開発。学力の基礎の基礎としての実践は、年々注目の度を加えている。

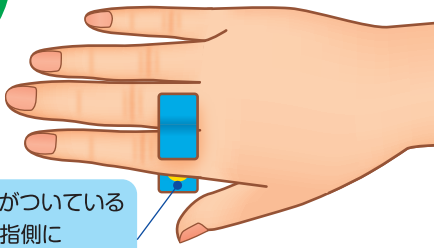
主な著書に『高嶋喩の脳いきいき!大人の書き方プリント』『徹底反復たかし式・ひらがなれんしゅうちょう』（いずれも小学館）、『高嶋式 子どもの字がうまくなる練習ノート』（PHP 研究所）他多数。

はし



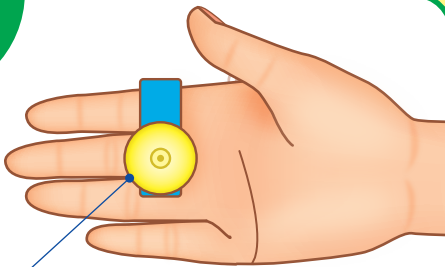
ユビックス・ α プチを使って、
正しいはしの持ち方を身につけましょう。

1



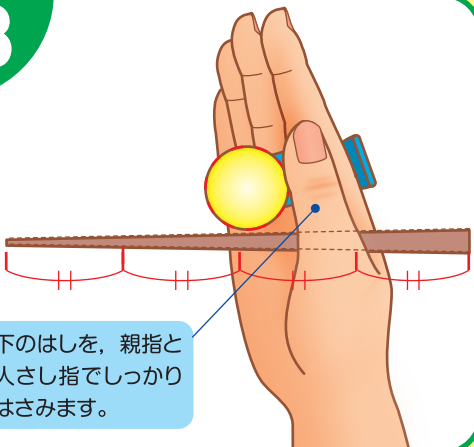
シールがついている
方が親指側
になります。

2



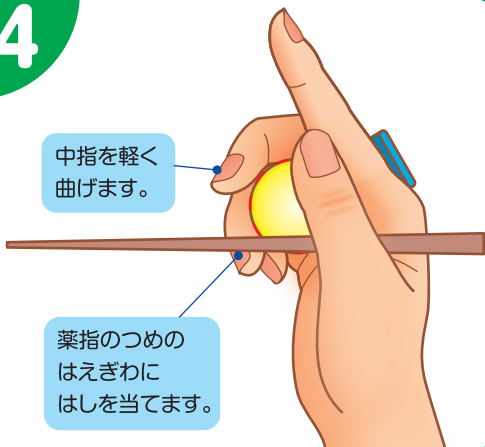
ボールは中指のつけ根に
くるように持ちます。

3



下のはしを、親指と
人さし指でしっかり
はさみます。

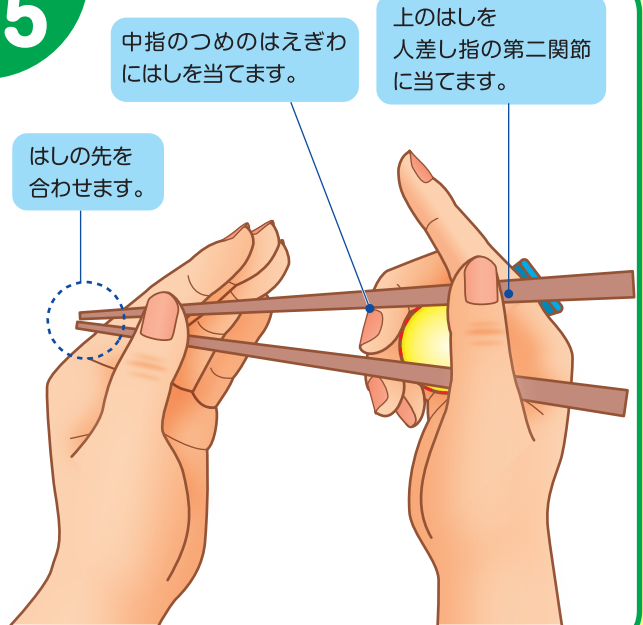
4



中指を軽く
曲げます。

薬指のつめの
はえぎわに
はしを当てます。

5

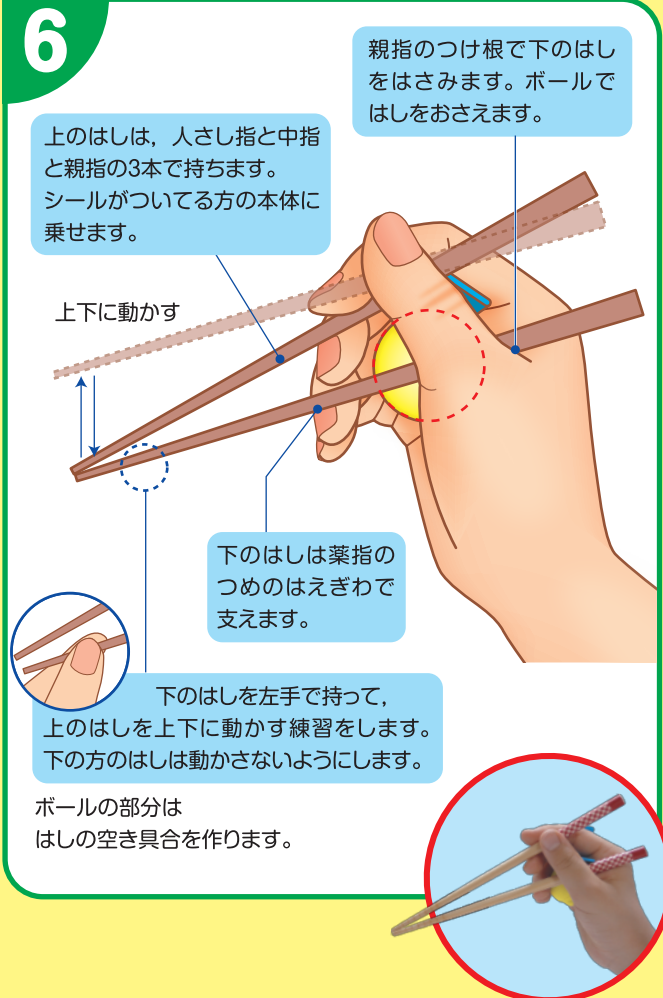


中指のつめのはえぎわ
にはしを当てます。

上のはしを
人差し指の第二関節
に当てます。

はしの先を
合わせます。

6



親指のつけ根で下のはし
をはさみます。ボールで
はしをおさえます。

上のはしは、人さし指と中指
と親指の3本で持ちます。
シールがついてる方の本体に
乗せます。

上下に動かす

下のはしは薬指の
つめのはえぎわで
支えます。

下のはしを左手で持って、
上のはしを上下に動かす練習をします。
下の方のはしは動かさないようにします。

ボールの部分は
はしの空き具合を作ります。

